



各務原市社会福祉協議会

# 尾崎社協だより

No.71

令和2(2020)年8月1日発行

尾崎地区社会福祉協議会

発行:深田宏一

## 令和2年度のごあいさつ

尾崎地区社会福祉協議会

会長 深田宏一

今年度は新しい活動の餅(メニュー)を考えてみました。簡単な食事が提供出来る「**100円食堂**」(※1)、ちょっとしたお遊びが出来る「**子供の広場**」、さらに電球の交換や草取りなど簡単な「**お手伝い活動**」などです。しかし残念ながら世界中を恐怖に陥れている新型コロナウイルス感染拡大防止のため、尾崎地区社協活動は4月から全面的に中止せざるを得ない事態となり、画餅に帰すのではないかと憂慮しています。人智の及びもつかないこの新型コロナウイルスの仕業、早く共存できる手段を考えられればよいのですが。

昨年、尾崎自治会連合会と尾崎地区社協への協力のあり方を、検討を重ねてきました。その結果、尾崎地区社協の常任理事は**連合会7役から2名**、評議員は**各自治会長に自主的な推薦を依頼**することになりました。従来は各自治会長が自動的に充職として尾崎地区社協役員になっていただきましたが、これにより、さらに緊密な連携や活動が出来るものと

期待しています。(市が自治会と地区社協相互に期待する活動、※2)。

さて、既に非常事態宣言は解除されていますが、この記事が皆さんのお手元に届く頃には、新型コロナウイルス第2波流行の恐れがあるかもしれません。さらに第3波や冬の流行の危惧があり、安心した日常活動は何時になることやら先が見通せません。

尾崎地区社協はこの機会にこれまでの活動を見直し、これからの糧としたいと思います。会員の皆様には、新型コロナウイルスに負けない体力と、いわゆる3密を避けることに代表される注意を払って、この危機を乗り越えてください。

※1：市広報誌「かかみがはら」4月15日：

SDGs 活動

※2：市広報誌「かかみがはら」5月1日：

市民生活に最も身近な組織

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をお願いします

### 3つの密を避けましょう!

- ①換気の悪い**密閉空間**
- ②多数が集まる**密集場所**
- ③間近で会話や発声をする**密接場面**

3つの条件がそろった場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い!

※3つの条件のほか、共用で使う物品には消毒などを行ってください。

新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。日々の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。

直轄直営 厚生労働省


## 「ささえて ささえられて みんなが主役のまちづくり」

# 書面で令和元年度定期総会を行いました

新型コロナウイルス感染拡大のために3月22日に予定していた定期総会は、通常のように開くことが出来ませんでした。このため、役員の方々に議案書を送付して意見や賛否をいただく形での総会となりましたが、全議案を承認していただきました。

令和2年度の事業予定、予算とも前年度とほぼ同じ内容になっています。しかし、新型コロナのためにどれほどの事業に取り組めるか予測が出来ません。また、会議を持つことが出来ずに尾崎社協役員が未定のままの関係団体もありますが、役員は後日決定して就任していただくことになっています。

**尾崎地区社会福祉協議会**  
**令和元(2019)年度定期総会**  
**議案書**



**令和2年3月14日(土) 質疑と意見の受付締切**  
**3月22日(日) 議案への賛否回答締切**

**第1号議案 令和元年度事業報告**  
 \*7月 防災団上訓練を初めて実施しました。  
 \*6~7月 市社協会員募集 昨年度より会員がやや減少しました。  
 \*11月 講演会、エンディングノートは追加を含め183冊配布しました。  
 \*3月 コスモスの里とミニサロンを休止しました。


**第2号議案 令和元年度決算報告および監査報告**  
 \*収入 コスモスの里に、市から新たに助成が得られました。  
 \*支出 シニアクラブ研修会助成が予算を上回りました。  
 \*コスモスの里とミニサロンの会計報告は、ミニ広報または社協だよりに掲載します。

**第3号議案 令和2年度事業計画案**  
 \*子育て支援や高齢者生活の支援について具体的な活動計画を検討し、実行可能なことから具体化に取り組みます。必要に応じて新委員会の設置を準備します。  
 \*市社協のメニュー事業「ささえあい活動支援事業」を各自治会に紹介し、助成金(1自治会エリアあたり5000円)を得ることを仲介します。この具体的な事業例や「助成申請書」は市社協事務局より連絡があり次第、各自治会に紹介します。

**第4号議案 令和2年度予算案**  
 \*ほぼ令和元年度を踏襲しましたが、「ささえあい活動支援事業」を項目に追加しました。  
 \*3月はコスモスの里とミニサロンを中止したので、助成が減額される見込みです。

**第5号議案 令和2年度役員案**  
 \*評議員が未定の自治会などがあります。これらについては、未定者が決定すれば、その方に尾崎社協役員に就任していただきます。  
 理事、常任理事についても未定者が決定すれば、その方に就任していただきます。  
 \*尾崎自治会連合会からの常任理事は、2名(連合会7役で)の見込みです。従来は5名の方が常任理事で、うち1名の方に副会長をお願いしていましたが、今回は調整が間に合わなかったため、異例ですが委員会の副委員長をお願いします。

**お願い(事務連絡)**  
 \*各自治会での福祉交流会およびシニアクラブ研修会の助成申請は、別添の用紙を使用してください。



## 尾崎社協 令和元年度決算と令和2年度予算

### 収入の部

項目	令和元年度実績A	令和2年度予算B	比較 B-A	備考
1 前年度繰越金	550,970	351,996	△ 198,974	
2 市社協交付金	271,000	270,000	△ 1,000	社協会費納入額の40%
3 市社協メニュー事業助成金	854,441	946,000	91,559	ボランティアハウス、福祉講座、広報発行、子ども映画館など
4 市社協助成金	64,400	70,000	5,600	ふれあい会館利用料助成など
5 尾崎自治会連合会助成金	70,000	70,000	0	「コスモスの里」助成金
6 雑収入	10,003	10	△ 9,993	利息等、元年度は緑苑社協より謝礼10000円の収入あり
合計	1,820,814	1,708,006	△ 112,808	

### 支出の部

項目	令和元年度実績A	令和2年度予算B	比較 B-A	備考
1 会議費	23,992	24,000	8	総会、各種会議お茶代
2 事業費	1,247,040	1,286,000	38,960	
ふれあい事業	110,879	115,000	4,121	子ども映画館など
広報事業	72,086	70,000	△ 2,086	「尾崎社協だより」印刷費、ミニ広報発行、掲示板運営
ボランティアハウス事業	731,000	731,000	0	「コスモスの里」「ミニサロン」会計へ
地域福祉事業	270,003	300,000	29,997	尾崎歳末福祉交流会、講演会など
尾崎自治会連合会等共催事業	63,072	70,000	6,928	尾崎福祉講座、敬老のつどい、フェスティバルなど
3 助成費	105,000	190,000	85,000	各自治会の福祉交流会、北洞長生会、少年指導部会
4 賃貸料	34,400	40,000	5,600	ふれあい会館使用料
5 事務費	58,386	74,000	15,614	印刷用紙、インク代、封筒、ラベルシートなど
小計	1,468,818	1,614,000	145,182	
予備費(次年度繰越)	351,996	94,006	△ 257,990	
合計	1,820,814	1,708,006	△ 112,808	

**「夢のある 明るいまちは 福祉かゝり」**

# 令和元年度ボランティアハウス収支決算の報告

定期総会議案書ではボランティアハウス会計の決算報告ができませんでしたので、下のように報告します。

収入の「市社協助成金」は、コスモスの里は44回開催、ミニサロンは12回の開催を前提に交付されています。しかし、令和2年3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送りましたので、令和2年度会計で「返還」などの調整が行われる見込みです。

ボランティアハウス令和元(2019)年度決算		コスモスの里会計		ミニサロン会計	
項目		決算額	備考	決算額	備考
収入	1 市社協助成金	264,000	開催回数44回	36,000	開催回数12回
	2 ミニデイサービス補助金	271,000	市社協支え合い活動支援事業補助金	0	
	3 参加者負担金	594,000	400円×1485人	39,500	100円×395人
	4 その他の収入	182,102	自治会連合会助成金など	20,000	尾崎社協助成金
	5 前年度繰越金	35,233		106,256	
	合計	1,346,335		201,756	
支出	1 運営費	1,215,480		57,975	
	A 消耗品費	775,620	弁当、茶菓子、インクなど		コーヒー、茶菓子など
	B 印刷製本費	2,590	コピー代	0	
	C 光熱水費	0		0	
	D 通信運搬費	63,800	切手代	0	
	E 修繕費	0		0	
	F 使用料及び賃借料	160,100	ふれあい会館使用料	10,800	ふれあい会館使用料
	G その他	270,790	講師謝礼、もやいたクシーなど	0	
	2 備品購入費	0		20,742	麻雀卓、かるたカード
	3 地区社協への返還金	0		0	
	4 ミニデイサービス補助金返還金	0		0	
	5 次年度繰越金	130,855		123,039	
合計	1,346,335		201,756		

コスモスの里、ミニサロンとも新型コロナウイルス感染拡大防止のため2020年3月は開催しませんでした。

各務原市社会福祉協議会の会員(会費)募集は、例年6月から各自治会役員の皆さんにお世話をいただいております。市社協会員のうち尾崎地区の皆さんによって尾崎社協が構成されています。尾崎社協の令和元年度会員は、1,336世帯で納入された会費は677,500円でした。この内の40%(271,000円)が市社協から地区活動費として尾崎社協に交付されています。尾崎社協ではこの交付金を独自財源として、各自治会福祉交流会助成金、広報活動、コスモスの里やミニサロンなどに支出しています。

社協会費は、1口500円/年・世帯です。今年度も市社協会員(会費)募集にご協力をお願いいたします。

「ぬくもりと やすあきあふれる 我が町尾崎」

# 令和2(2020)年度 尾崎社協役員 よろしくお願ひします。

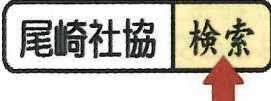
役職	氏名	委員会	所属
会長	深田宏一	*	推薦
副会長	岩原 繁	*ミニ	長 推薦
副会長	野田武幸	*コスモス	長 推薦
副会長	足立利津子	*	民生
常任理事	五島里恵子	*親・子	長 推薦
常任理事	加藤克彦	*事務局長	推薦
常任理事	杉本隆宏	*庶務広報	推薦
常任理事	久保利行	*出納長	推薦
福祉推進員	西森 登	福祉推進員	推薦
福祉推進員	森 実	*福祉推進員	推薦 二緑
理事	石田雅信	ミニ	民生
理事	藤園延子	*親・子	副 民生
理事	栗本 匠	*コスモス	副 民生
理事	富岡恵子	ミニ	民生
理事	池田龍彦	*コスモス	補導
理事	成瀬 文	親・子	子ども会
理事	鈴木貞勝	親・子	一緑
理事	伊藤憲正	親・子	一緑
理事	鶴飼博豊	*親・子	三緑
理事	増澤恒男	*親・子	長生会
理事	田口久之	*親・子	ゴールド
理事	柳 勝彦	*庶務広報	推薦
理事	山下つぐみ	*親・子	副 推薦
理事	赤木重義	*コスモス	推薦
理事	中島隆光	*ミニ	推薦
理事	水野里美	*親・子	推薦
理事・監事	横山憲二	監事	北洞 長
理事・監事	加納義久	*監事	推薦

役職	氏名	委員会	所属
評議員	坂井美郎		南1
評議員	服部定一		南2 長
評議員	新野卓雄		南3 福
評議員	高賀 聡		南4 長
評議員	新名靖弘		南6 長
評議員	久世敏晴		柄山 長
評議員	小野文祥		G柄山 福
評議員	西森ウメヨ	*	民生
評議員	間宮寿江		民生
評議員	曾我 満		民生
評議員	丸橋恵美子		民生
評議員	赤木千香子	*	主児
評議員	橋本光男	親・子	体振
評議員	渡辺隆広	親・子	少年指導
評議員	戸高 翼	*	推薦
評議員	伊藤信太郎	*	推薦
評議員	渡辺洋子	*ミニ	推薦
評議員	武藤太次	*ミニ	推薦
評議員	吉田 亘	*	推薦
評議員	二瓶日出海	*	推薦
評議員	下野ななや	*親・子	推薦
評議員	林 敏明	*	推薦
評議員	佐藤幸雄	*ミニ	副 推薦
評議員	岩瀬和子	*コスモス	推薦
評議員	山道八英子	*ミニ	推薦
評議員	後藤哲夫	*ミニ	推薦
評議員	高部保之	*	推薦
評議員	今村守男		推薦
評議員	水野貞夫	*	推薦
評議員	猿渡郁朗	*	推薦
評議員	棚橋勝治	*	推薦
評議員	高木久江	*コスモス	推薦

**委員会**  
 長=委員長、副=副委員長  
 ミニ=ミニサロン委員会、  
 親・子=親・子のひろば委員会、  
 コスモス=コスモスの里委員会、

**所属**  
 長=自治会長、福=福祉委員、民生=民生委員児童委員、主児=主任児童委員、少年指導=少年指導部会、子ども会=子ども会育成会、ゴールド=北町ゴールドクラブ、一緑=第一緑風会、二緑=第二緑風会、三緑=第三緑風会、長生会=北洞長生会、補導=少年補導委員会、体振=体育振興会、推薦=規約第6条による推薦者(ボランティア)  
 \*=留任(他の役職も含めて)

評議員が未定の自治会がありますが、決定次第その方に評議員に就任していただきます。



編集・尾崎社協事務局 加藤克彦、杉本隆宏 連絡先 383-7329 (杉本)

「ふつらの くらしを ひあわせに」